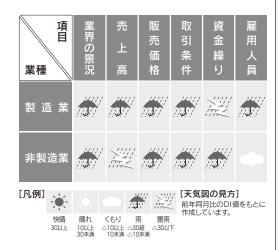
景況レポート

(5月分・情報連絡員80名)

景況DI値が2ヶ月連続で上昇 ~一部の業種で受注増加の動き~

【概況(全体)】5月分の県内景況は、業界全体の景況DI値が -18.7となり、前月調査と比較して3.8ポイント上回った。 製造業では、一部の食料品や繊維製品において受注や売上の増加が見られるが、前月に引き続き原材料価格や仕入価格の高騰分を販売価格に転嫁できないとする業種も見受けられた。また、非製造業では、業種により景況に差が生じており、一部の業種では消費税増税後の反動減を脱しつつあるが、需要・個人消費の低迷による景況の悪化を訴える業種もある。

なお、前年同時期は、消費税増税の影響により受注や売上が落ち込んでいたため、その時期との比較により売上が増加となった業種があるほか、5月は秋田市で東北六魂祭が開催されたこともあり、一部の業種では売上が増加となった



がスポット的な需要であったため、業界全体としての景況回復を実感するまでには至っておらず、今後の動向を注視していく必要がある。(回答数:80名 回答率:100%)

【概況(製造業)】製造業の景況DI値は-9.4と前月調査と比較して9.3ポイント上回り、2013年12月分以来1年5カ月ぶりの数値となった。

繊維工業では、円安による生産拠点の国内回帰等 により、受注が増加傾向にある。

一方、食料品や印刷では、原材料価格や仕入価格 の値上がりにより、収益の確保が課題となっている。 【概況(非製造業)】非製造業の景況DI値は-25.0となり、前月と比べ横這いで推移した。

青果では、野菜全般の生産量が少なく高値で販売されたため、前年同月比で売上が増加している。

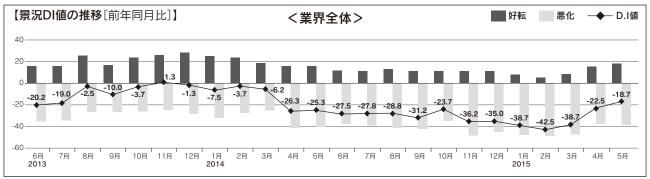
一方、運輸業では、依然として荷動きが低調に推移 している。

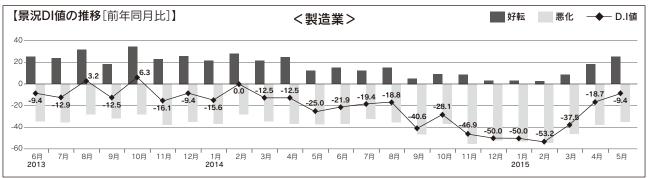
/同体粉・20々 同体索・1000/)

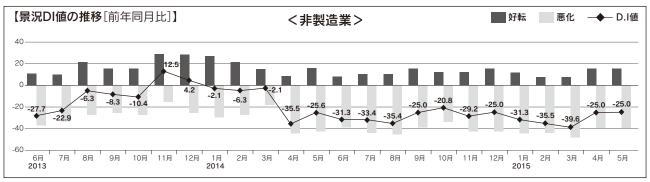
※DI値とは、Diffusion Index(ディフュージョン・インデックス)の略で、増加(好転)したとする企業割合から、減少(悪化)したとする企業割合を差し引いた値です。

【業 界 の 声】 ~製 浩 業~

| 【業界の | 声】 ~製 造 業~ | (回答数:32名 回答率:100%) |
|----------------------|---------------|--|
| 食料品(米飯給食) | 店関係では大手スーパーチ | マストア関係では店舗数の減少により前年同月比98.5%、量販ェーン県内全店への寿司製品納品開始の寄与などにより同112. 弁当や宿泊施設関連の受注が好調に推移し、全社合計で同105. |
| 繊維製品(繊維) | 円安により全てのアイテム | 製の高級衣料の需要が伸びており、受注が増加傾向にある。また、 において国内回帰の動きが見られるが、国内工場の減少や人員不 なっており工場の稼働率が上昇しつつある。 |
| 木材・木製品 (一般木材) | の値崩れが起きており、商権 | して高止まりで推移した。一方、製品の販売価格は、関東圏で間柱 計からの引き下げ要請に対応せざるを得ない状況となっているた 目待感は薄い状況となっている。 |
| 印刷 | | が実行され、円安を背景に今後はその他の材料の値上げも予定さ 肖費は回復しているとは思えず、今後の経営を圧迫することが懸 |
| 窯業・土石製品 (生コンクリート) | | 比75.5%、4月~5月の累計では前年比77.2%と落ち込みが激コン価格も地域により温度差があり、低価格の地域では非常に厳 |
| 鉄鋼・金属 (機械金属) | | のの、新規受注の確保が大変厳しい状況となっている。下請業者 てこない状況であり、6月以降の動きに期待したい。 |
| 一般機器(金属加工) | | ており、当面の受注は見込める状況となっている。なお、原材料価いるが、収益面では依然として厳しい状況に変わりはない。 |
| その他の製造業 (漆 器) | | からのお客様も増加している。また、ホームページ等の宣伝効果に傾向にあり、売上も前年同月比で約10%の増加となった。 |







5月の売上は、前年同月比106.7%で推移した。4月からの水不足により、大半の野菜の出荷 卸 売

(回答数:48名 回答率:100%)

【業界の声】~非製造業~

(青 果) 量が少なく、例年に比べ価格は20%以上値上がりしている。今後6月の梅雨時の雨量により、 野菜の出荷数や価格が変動するものと思われる。

全体的な売上は、前年同月比で1.3%減少、客数は同8%減少、客単価は同5%減少した。客層 小 売 業 (共同店舗) の中心が高齢者であるため、来客数が減少している。また、一般食品や総菜はディスカウント テナント店に客が流れており、売上が減少している。野菜は地物が出始めたことから、新鮮で 安いイメージの産地直売所に客が流れている。(能代市)

家電販売は一時暖かい日が続きクーラー等の売上があったが、現在は前年同月並みで推移し 商店 街 ている。また、身の回り品は、年配者の来店が減少している。なお、生花販売は、前年同月比プ ラスで推移している。(秋田市)

サービス 全県における運行回数は、前年同月比で99.6%、運送収入は同95.4%で推移した。5月末に (タクシー) 開催された「東北六魂祭2015秋田」のパレード会場がJR秋田駅から離れていたことや交通 規制のため自転車の乗り入れが規制されたこともあり、近距離ではあったが普段の土・日曜 日と比べ、2倍近くの運送収入となった組合員も見受けられた。一方、それ以外のタクシー利 用は、依然として減少傾向にある。

建設業 平成27年度当初予算の成立が越年したため公共事業の発注が遅れ、県内における4月及び5 (一般建築) 月の受注実績は前年同月比で約30%減となっているため、今後の速やかな発注に期待した 110

関東方面への荷物が前月に引き続き低調に推移し苦戦を強いられており、燃料価格が下落し 運輸業 た効果を打ち消すほど、荷動きが悪い状況となっている。(中央地区) (トラック)

その他の非製造業 公共工事、民間工事ともに低調に推移しており、骨材の荷動きも鈍く、売上は前年同月比で減 (砂利採取) 少している。(県南地区)